

教科	科目	学年	単位数
地理歴史	世界史探究	3 年	5
使用教科書		副教材	
『新詳世界史探究』（帝国書院）		『図説 世界史詳覧』（浜島書店）	

1. 学習到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- ① 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- ② 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- ③ 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

2. 評価

a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

・年3回の定期テストでは、出題範囲に関する「知識・理解」「思考・判断・表現」の状況を評価します。

3. 学習内容（右ページ参照）

4. その他（科目の特徴や学習の注意点など）

学期	月	試験	授業内容（教科書）	その他（到達目標・学習のポイントなど）
1 学 期	4	《定期試験》	主権国家体制の成立と交易の拡大 1節 ルネサンスと宗教改革	・ルネサンス運動がヨーロッパに与えた影響を理解している。 ・ルネサンス運動は、古代文化の「再生」とどまったのか、「革新」を生み出したのか根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。 ・ヨーロッパの主権国家体制の特徴と課題を理解している。
	5		2節 主権国家の形成と「17世紀の危機」 3節 東欧諸国の台頭とヨーロッパ文化の成熟	・ヨーロッパの主権国家体制の特徴と課題について考察し、自分の言葉で表現している。 ・17～18世紀のヨーロッパにおいて、思想や文化が政治や経済に与えた影響を理解している。 ・17～18世紀のヨーロッパにおいて、思想や文化が政治や経済に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。
	6		4節 イギリスとフランスの覇権争いと太平洋三角貿易 環大西洋革命～工業文明と国民国家の誕生 1節 世界で最初の工業化	・イギリスがヨーロッパ諸国間の抗争に勝利した理由を理解している。 ・イギリスがヨーロッパ諸国間の抗争に勝利した最も大きな理由について根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。 ・産業革命が当時や現代の世界に与えた影響を理解している。 ・産業革命が当時や現代の世界に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。
	7		2節 アメリカの独立 3節 フランス革命と国民国家の誕生 4節 ラテンアメリカへの革命の波及	・アメリカの独立革命が与えた影響を理解している。 ・アメリカの独立革命は成功したといえるのか、根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。 ・フランス革命が当時の世界や現代に与えた影響を理解している。 ・フランス革命が当時の世界や現代に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。 ・ラテンアメリカが独立後に抱えた課題について理解している。
	8		イギリスの覇権と欧米の国民国家建設 1節 イギリスの覇権と自由主義 2節 ヨーロッパに広がる国民国家 3節 アメリカ合衆国の拡大と国家統合	・ラテンアメリカの革命をアメリカやフランスの革命と比較し、独立後に抱えた課題について考察し、自分の言葉で表現している。 ・イギリスの自由主義政策が社会に与えた影響を理解している。 ・イギリスの自由主義政策はパクス＝ブリタニカを支えたのか、根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。 ・ヨーロッパ大陸での国民国家統合の性質を理解している。 ・ヨーロッパ大陸での国民国家統合の性質について、1節のイギリスと比較しながら考察し、自分の言葉で表現している。 ・アメリカの国家統合がアメリカ社会に与えた影響を理解している。 ・アメリカの国家統合が、白人、黒人、先住民に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。

2 学 期	9		世界の一体化の進展とアジアの変容 1節 イスラーム王朝の解体と変容 2節 南・東南アジアの変容 3節 東アジア諸国の模索と変容	・欧米諸国の進出に起因する、イスラーム世界の変化を理解している。 ・欧米諸国の進出に起因する、イスラーム世界の変化について考察し、自分の言葉で表現している。 ・欧米諸国の進出に起因する、南・東南アジア諸地域の変化を理解している。 ・欧米諸国の進出に起因する、南・東南アジア諸地域の変化について考察し、自分の言葉で表現している。 ・欧米諸国の進出に起因する、東アジア諸国の変化を理解している。 ・欧米諸国の進出に起因する、東アジア諸国の変化について考察し、自分の言葉で表現している。
	10	《 中 間 試 験 》	世界の一体化の完成とその影響 1節 帝国主義と世界分割競争 2節 アジア知識人による体制改革の試み 世界大戦の時代	・帝国主義政策が欧米で生まれた理由を理解している。 ・列強と植民地のそれぞれにとって、帝国主義政策と植民地の拡大による最も大きな変化は何か、根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。 ・帝国主義に対するアジア各国の対応を理解している。 ・アジア各国の改革や近代化の取り組みのうち、最大の変化は何であったか、根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。 ・第一次世界大戦がヨーロッパにもたらした変化を理解している。
	11		1節 第一次世界大戦と社会主義革命 2節 第一次世界大戦とアジアのナショナリズムの展開 3節 大衆社会の到来とファシズムの出現 4節 第二次世界大戦とその惨禍	・第一次世界大戦による、ヨーロッパ諸国とそれを取り巻く国際秩序の変化について考察し、自分の言葉で表現している。 ・民族自決の理念がアジアの国民国家建設に与えた影響を理解している。 ・民族自決の理念がアジアの国民国家建設に与えた影響について、各地域の展開を踏まえて考察し、自分の言葉で表現している。 ・世界恐慌が世界各地に与えた影響を理解している。 ・世界恐慌への各国の対応はその後の世界の政治や経済にどのような影響について考察し、自分の言葉で表現している。 ・第二次世界大戦が発生した原因と、それが世界に与えた影響を理解している。
	12		戦後の国際秩序と冷戦 冷戦の展開と平和の模索	・ヨーロッパでの戦争、アジア・太平洋での戦争の原因と結果についてそれぞれ考察し、自分の言葉で表現している。 ・第二次世界大戦と冷戦構造の関係について理解している。 ・冷戦構造が形成されるなかで、アメリカ・ソ連・ヨーロッパ・第三勢力諸国の動きが冷戦構造に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。 ・冷戦期から現在まで世界各地で発生した紛争を理解している。
3 学 期	1		共通テスト演習 私大入試演習	
	2		国公立大入試演習	